

エコ新田「みらい」

発行元・ URL : <http://7a.biglobe.ne.jp/~NITTA-MIRAI/>

新田地域湧水地勉強会&環境基金除幕式開催

桜花満開の4月10日(土)地域の歴史探訪と合わせ、NPO法人「新田環境みらいの会」では、湧水地の見学会を太田市協力により、バス2台使用にて、下記内容にて開催致しました。

行事内容

- 1・株式会社ネイチャーズウエイ「通木湧水地」除幕式典実施
- 2・新田義貞ゆかり・生品神社見学
- 3・矢大神沼湧水見学
- 4・妙参寺沼見学
- 5・綿打行政センターにて、食事他



1・株式会社ネイチャーズウエイ「通木湧水地」除幕式典実施

(株)ネイチャーズウエイは、イギリスを発祥とし、60年の歴史をもつ植物環境を重視した自然化粧品「サンダーペリー化粧品」会社です。当社の環境基金により、NPO法人「新田環境みらいの会」は、新田地区の廣瀬家環濠屋敷跡「通木湧水地」に掲示板を設置し除幕式を行いました。

当日は、市議員他7名の来賓をお迎えし、約100名の参加者のもと、盛大に行われました。

*廣瀬家の祖先は、岩松家の家臣として、近江の国(滋賀県)から市野井に来たと伝えられています。

屋敷の周りはお濠で囲まれ、今なお沢山の湧水をたたえています。



除幕式

NPO法人「新田環境みらいの会」
通木湧水地
株式会社 ネイチャーズウエイ
地元市議員

会長 西村 豊 (向左側)
当主 廣瀬 俊夫 (左から二人目)
社長 萩原 秀樹 (右側)
永田 洋治 (右から二人目)

上記4名のみなさんにより見事に除幕されました。その後各自、御挨拶を頂きました。

除幕式典終了後、NPO 法人
「新田環境みらいの会」
西村 豊会長より、「株式会社
ネイチャーズウェイ」
萩原 秀樹社長に
環境基金協力に対し、
当社のブランド名
サンダース・ペリー化粧品
のぼりを掲げるスタッフの
みなさんの前で感謝状が
贈られました。



「廣瀬家表壕の錦鯉」



「除幕式会場「通木湧水地」



「廣瀬家を囲む樹木・太田市指定木

2・新田義貞ゆかり・生品神社見学

「通木湧水地」廣瀬家から、徒歩15分程度のところに生品神社は位置し、天気も良く桜も満開、皆さんには散歩気分で歩いて頂きました。

生品神社は「新田義貞挙兵伝説の地」とされ、太田市市野井にあります。いつもは新田義貞鎌倉攻め、旗揚げ伝説の「クヌギの大きな木」と共にひっそりとたたずんでおり、地域みなさんの歴史散策コース憩いの一つになっております。当日は、二名の地元ボランティアさんより、説明をして頂きました。

説明によりますと、元弘3年（1333年）後醍醐天皇から鎌倉幕府を滅ぼす命を受け、5月8日旗揚げをした神社と言われております。旗揚げ場所が「旗挙塚」出陣式場所「床几塚」として残って残っております。今から約700年の昔、ここから鎌倉まで馬に乗って行ったと思うと想像もできない出来事である。出陣時は150騎程でしたが、各地から新田一族が加勢して2千騎を超える大群で鎌倉に攻め入り勝利したと言い伝えられています。現在でも5月8日に、鎌倉めがけ弓矢を射る「鎬矢祭」が行われています。ただ、残念だったのは、勇壮な新田義貞銅像が設置されておりましたが、心もとない何者かによって、つい最近持ち去られてしまい、無残にも台座だけが残って残っております。

参加者の親子の会話・・・「義貞さん可哀そうだね！！」歴史的に新田義貞は悲運の武将と言われております。



「桜満開の生品神社」



「神社境内の説明に聞き入るみなさん」



3・矢大神沼湧水地見学

生品神社で新田義貞の歴史探訪をした後、太田市チャーターバスにて矢大神沼に移動しました。矢大神沼は、新田地区湧水群を代表する湧水沼です。水の大切さを学ぶ「ほたるの公園」と並行して存在しており、現在でも地域を流れる石田川の水源となっております。仁安3年（1168年）の頃（新田義貞が生まれる前）の記録で下流の石田川水系で郷の存在が明らかに成っており国指定されております。その昔、渡良瀬川が大間々（現在のみどり市）を南方に流れていた頃、川の移動で、平坦の扇状地が出来上がり、扇状地に降った雨水が地下に浸透し、何年もかかって標高55～60メートルの、この新田地に湧き出しています。昔は100以上あった湧水地も、現在は20か所と成っています。



「桜通りを矢大神沼に向かう参加者」



「矢大神の水源地参加者も興味津々」



「子供が水源地を押さえてみたがま全く濁らない」



「水中で砂を巻き上げる自噴現象」

4・妙参寺沼

太田氏とNPO法人「新田環境みらいの会」の推奨で、平成22年3月25日・群馬県内でも、はじめて、見事日本の「ため池百選」に認定されました。ため池とは、降水量が少なく、流域の大きな河川に恵まれない地域などで農業用用水を確保のため、人工的に造成された池を言います。地域の人の話で、約20年前、桜の苗木を植え、保全活動をして来た結果、今なお農地用水に利用されており、地域の憩いの場ともなっています。植物、鳥類、魚類、昆虫類も多く確認されており再認識されてきた、ため池です。



桜の花もちょうど見ごろでしたが、天気も良く参加者のみなさん、最後のコース少々お疲れが出始めたようでした。食事時間も近くなり、親子の会話「ぐんまの美味しいおにぎりがまっているよ」
ガンバレ・ガンバレ



5・綿打行政センター食事会

妙参事からは、バスも通らない農道お疲れのところ歩いて頂きましたが、一部車道もあり、事故等の心配が有りましたが、みなさん出発点の。綿打行政センターに無事帰ることができました。お疲れ様でした。

お食事は、地元特産の食料を使用し、女性群が頑張っって美味しい、おむすびと料理をつくり、参加者の皆さんに提供する事ができ、大変好評を得ておりました。

参加者のみさんの、お話を伺ってみますと、名古屋？東京？ずいぶん遠くから参加有難う御座いました。

多く人が、こんなにのどかな自然の有る所に来られてうれしかった。また是非来たいです。

本当に関東平野って感じがします。桜や草花がきれいで、自然の大切さを再認識しました。

また、食事がおいしく、有り難く頂きました。



「自然を満喫した徒歩移動のみなさん」



「交通事故に遭わない配慮も完璧」



「食事づくりに頑張った女性群」



「食事中の参加者のみなさん」



「食事の後、ゲームを楽しむ子供たち」



「イベント実行委員のみなさん」

NPO 法人「新田環境みらいの会」になって、大きなイベントが何事もなく無事終了し、みなさまのご協力に御礼申し上げます。当会では、これからも様々の方面から、環境問題に取り組んで行きたいと思ひます。ご協力ありがとうございました。